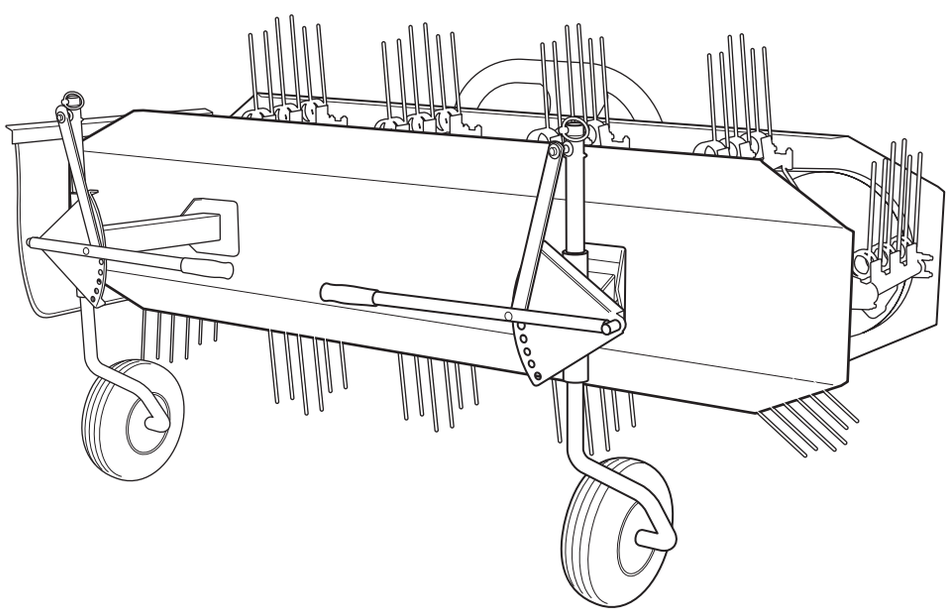
CANYCOM

ヘーメーカ
ＣＨＭ１８１Ｓ

取扱説明書



⚠ 警　告

・本書を読んで理解するまでは、本製品の運転および保守・点検を行わないでください。
・本書は、本製品の運転または保守・点検を行う場合、いつでも参照できるように大切に保管してください。

5116 6507 000

株式会社 筑水キャニコム

〒839-1396　福岡県うきは市吉井町福益90-1
TEL (0943)75-2195（代）　FAX (0943)75-4396

株式会社 筑水キャニコム

http://www.canycom.co.jp/

■本社営業本部　TEL 0943(75)2195　FAX（75）4396
■東京国際センター　TEL 03(3552)6255　FAX (3552)6288
■東北センター　TEL 022(281)1255　FAX (281)3141
■関東センター　TEL 0270(63)8011　FAX（63）8012
■関西センター　TEL 0790(42)6031　FAX（42）6035
■中・四国センター　TEL 0824(34)5996　FAX（34）5997
■九州センター　TEL 0943(76)2583　FAX（75）5126

連絡先控え（販売店名）

本書の無断転載、複写を禁止します。

は　じ　め　に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、**ヘーメーカ CHM181S** の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき最良の状態でご使用ください。

●お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
●製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
●この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
●本書は、**注意** として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いてあります。
●なお、本製品については不断の研究成果を新しい技術として直ちに製品に取り入れておりますので、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
●ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

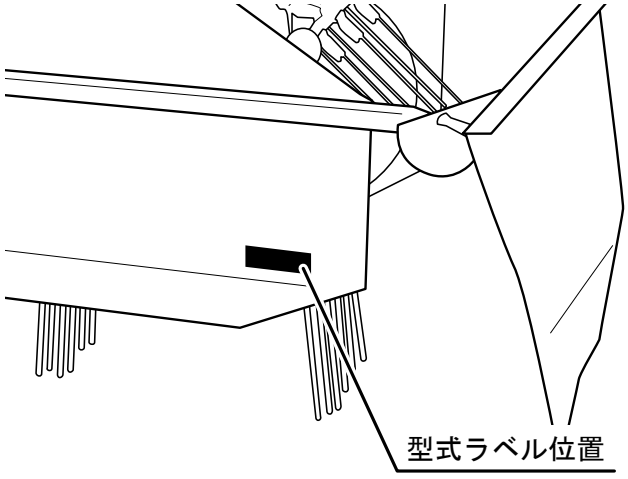
⚠ 危険　**その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。**

⚠ 警告　**その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。**

⚠ 注意　**その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。**

アフターサービスについて

ご使用中の不具合、ご不審な点およびサービスに関するご用命は、お買い上げいただいた販売店または当社センターへお気軽にご相談ください。その際、型式ラベルに記載の商品型式、機体No.を併せてご連絡ください。



5231M-0004-010

目　　次

⚠ 安全に作業するために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

組　立　方　法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
1. タインの組付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

⚠ 安全に作業するために

取扱説明書と本機に貼ってある⚠表示ラベルをよく読み、機械の使い方をよく理解した上で使用してください。また、機械を点検して異常がないかを確認してから使用してください。
機械を他人に貸すとき、または他人に運転をさせるときは、運転の仕方を教え、本書も貸与し必ず読んでもらってください。

1．本機を使用するにあたって

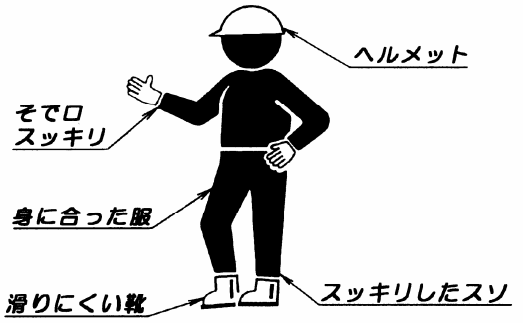
（1）使用する人の条件

次の項目に該当する場合は本機を使用しないでください。

- ●飲酒したとき。
- ●過労・病気・薬物の影響・その他の理由により正常な運転ができないとき。
- ●妊娠しているとき。
- ●取扱方法を熟知していない人。

（2）使用する人の服装

機械に巻き込まれたり、滑って転倒したりする事故を予防するため、首巻き・腰タオルをしないで、ヘルメット・滑り止めの付いた靴を着用し、だぶつきのない作業に適した服装で安全な作業をしてください。

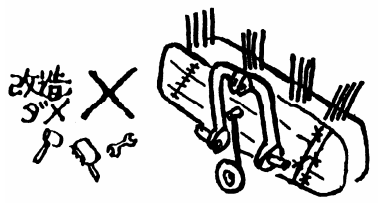


（3）ベース車両

本機は油圧流量調整付の CG431 に装着して使用することを前提に設計されています。油圧流量調整の付いていない CG431 および CG430 で使用する場合は、最寄のキャニコム製品販売店にご相談ください。CG431、CG430 以外のベース車両でのご使用は危険ですので行わないでください。

（4）機械の改造厳禁

純正部品や指定以外の部品を取付けないでください。
また、改造をしないでください。



（5）機械を他人に貸すとき

取扱方法をよく説明して、使用前には『取扱説明書』を必ず読むように指導してください。

⚠ 安全に作業するために

２．点検・整備をしてください

（１）１年毎の定期点検・整備を

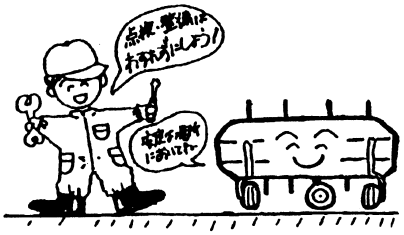
整備不良による不具合や事故を防止するために、１年毎に定期点検・整備を受け、機械が最良の状態で作業ができるようにしてください。

（２）作業前の点検・整備を忘れずに

ご使用になる前と後には必ず点検・整備を行ってください。

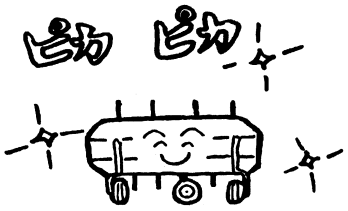
（３）点検・整備・掃除をするとき

点検・整備・修理・掃除をするときは、交通の危険がなく、機械が転倒したり、動いたりしない平坦で安定した場所でエンジンを停止させ、駐車ブレーキまたは車止めをしてから行ってください。



（４）機械を常にきれいに

火災予防と性能維持のため、回転部への草などの巻付きやたまりを取除き、機械を常にきれいに維持してください。



（５）排気ガスには十分注意

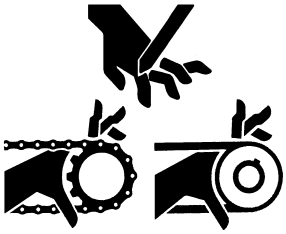
屋内などでエンジンを始動するときはエンジンの排気ガスによる一酸化炭素中毒の恐れがあります。

エンジンの始動は、風通しのよい場所で行い、やむをえず屋内で始動する場合には、十分換気を行ってください。

（６）カバー類を必ず取付ける

カバー類などの防護装置を取外すときは、必ずＰＴＯエンジンを止めてから行ってください。

また、取外したカバー類は必ず元どおりに取付けてください。守らないと傷害事故を引き起こす恐れがあります。



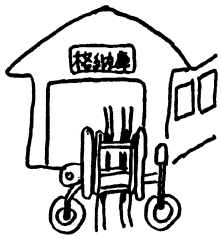
（７）注油・給油するときは

エンジンを止め、回転部分が完全に停止してから行ってください。

⚠ 安全に作業するために

（８）長期格納するときは

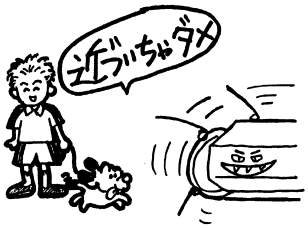
機械を清掃し、回転部には十分注油して、屋内の平坦な場所に保管してください。



３．作業・移動をするときは

（１）人や動物を近づけない

特に子供には十分注意し、近づけないようにしてください。

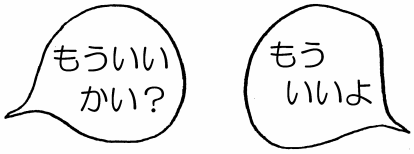


（２）エンジンを始動するときは

クラッチを切り、変速レバーを中立にし周囲の人に合図をして安全を確かめてからエンジンを始動してください。守らないと傷害事故を引き起こす恐れがあります。

（３）二人以上で作業するときは

二人以上の共同作業では、お互いに声を掛け合うなどして、安全を確かめ合いながら作業してください。



（４）急な発進・停止・旋回・スピードの出しすぎ禁止

スピードの出しすぎ、急な発進・停止・旋回は、事故の原因となるだけでなく、機械の寿命も縮めますので行わないでください。

また、起状の多いほ場や傾斜地は、危険です。作業スピードは極力落として作業を行ってください。

（５）傾斜地で作業するときは

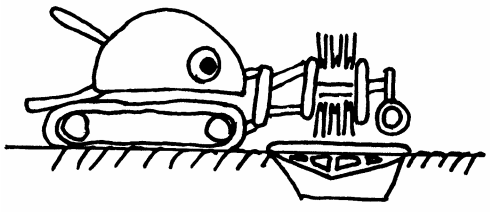
次のことを必ず守ってください。

①30°以上の斜面では作業を行わないでください。斜面での旋回は乗車姿勢が不安定になり危険ですので、行わないでください。

②傾斜地で旋回するときは、速度を落とし、急ハンドルを切らないでください。高速で旋回すると、転倒する危険があります。

（６）溝や畦を横断したり軟弱な所を通るときは

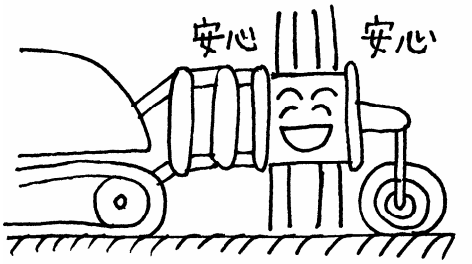
スリップや転倒による事故を防ぐために、幅・長さ・強度が十分あるスリップしないアユミ板をかけ、最低速度で通ってください。



（７）作業途中で運転席より離れるときは

機械を平坦な場所に降ろし、エンジンを止め、駐車ブレーキを掛けてください。

また、ベース車両の油圧を下げ、作業機を地面に降ろしておくようにしてください。



４．道路走行・輸送するときは

（１）ベース車両に装着しての公道走行禁止

ベース車両に本機を装着して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。ベース車両に装着しての走行はしないでください。

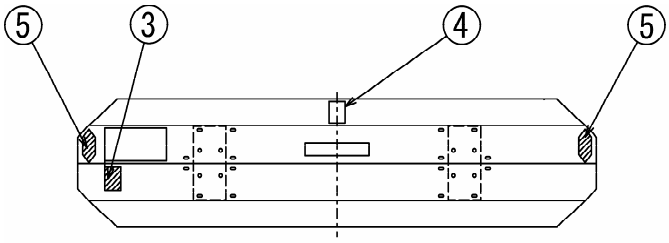
（２）トラックなどへの積込み・積降ろしは

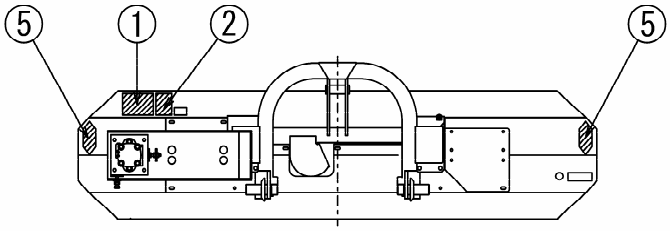
平坦な場所でトラックが移動しないようエンジンを止め、サイドブレーキをかけ、車止めをしてください。

積込んだ機械は車止めをし、強度が十分にあるロープで確実に固定してください。

以上、機械の取扱で注意していただく主だった事項を記載しましたが、これ以外にも本文の中で ⚠ 印を付けて安全上の注意事項を表記しております。

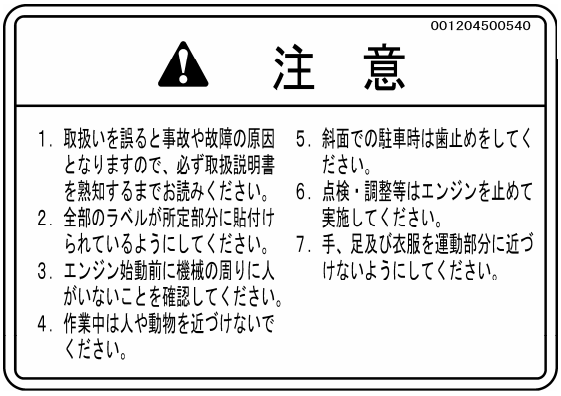
５．警告ラベルの貼付け位置



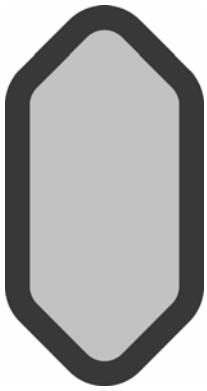


①部品コード　001204500540

②部品コード　001306000190



③部品コード　001206000580　　④部品コード　001206000590　　⑤部品コード　001104100010



警告ラベルの取扱い注意事項

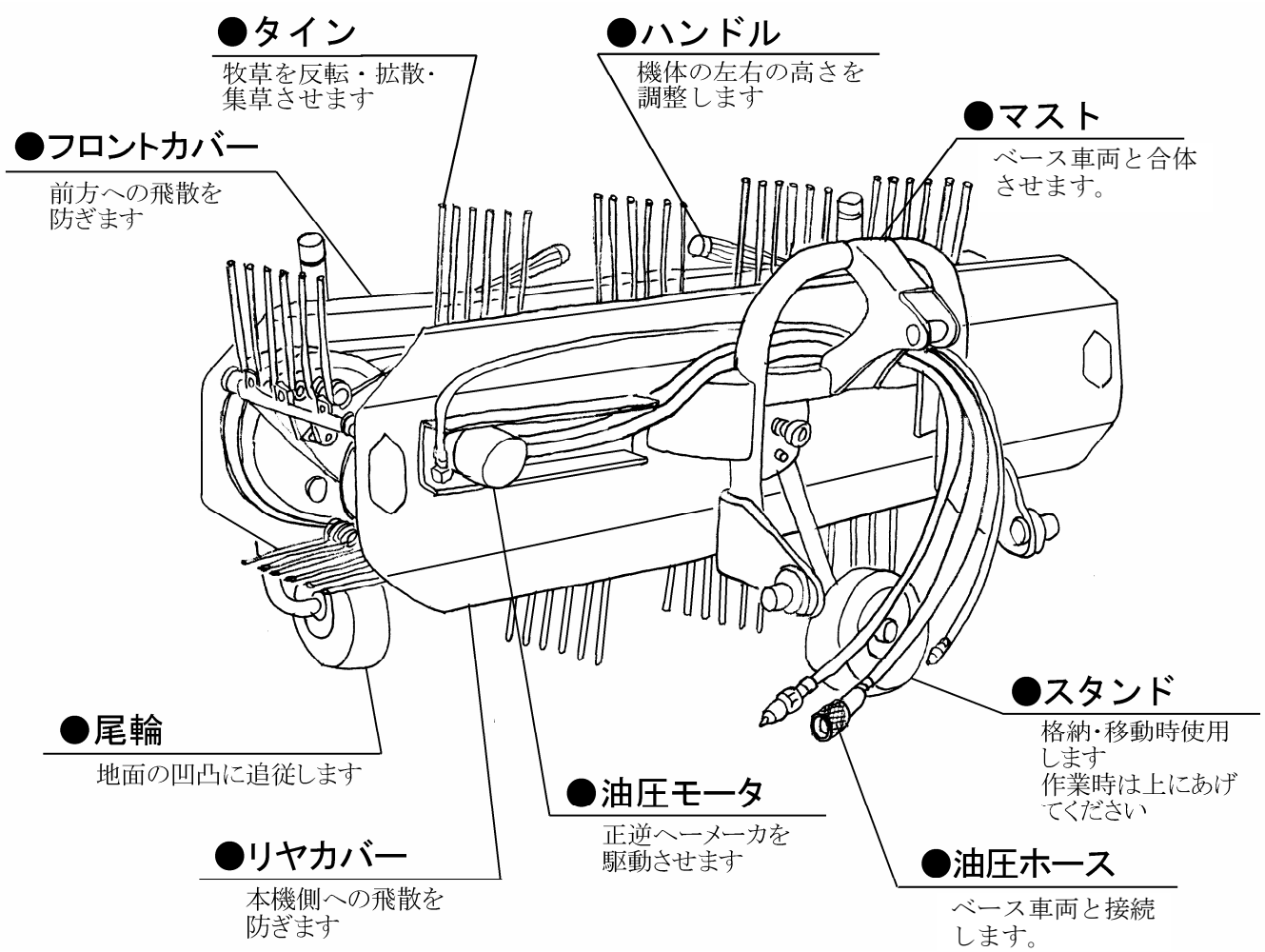
（１）警告ラベルはいつもきれいにして傷をつけないように、また汚れている場合、中性洗剤で洗い、軟らかい布で水気を拭いてください。

（２）傷ついたり、汚れたり、はがれた場合は、お買い上げの販売店又は当社に注文し新しいラベルを元の位置に貼ってください。（ラベルをご注文の際は部品コードをご連絡ください。）

（３）警告ラベルが貼ってある部品を交換する場合は、新しいラベルを注文して元の位置に貼ってください。

（４）新しいラベルを貼る場合は、汚れを拭き取り、乾いた面に貼ってください。
気泡は隅の方へ押しながら抜いてください。

各部の名称とはたらき


●タイン
牧草を反転・拡散・集草させます
●ハンドル
機体の左右の高さを調整します
●マスト
ベース車両と合体させます。
●フロントカバー
前方への飛散を防ぎます
●尾輪
地面の凹凸に追従します
●油圧モータ
正逆ヘーメーカを駆動させます
●リヤカバー
本機側への飛散を防ぎます
●スタンド
格納･移動時使用します
作業時は上にあげてください
●油圧ホース
ベース車両と接続します。

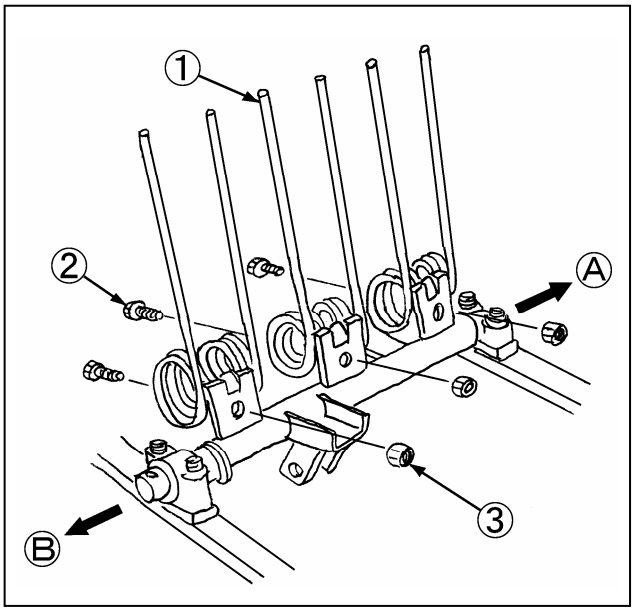
組 立 方 法

1．タインの組付け

タイン組付用に下記の部品が同梱されているかお確かめください。

	型　　式	ＣHM181Ｓ
①	タイン	３３本
②	マルアタマカクネボルト	３３本
③	ナイロンナット	３３個

タインを１列分組付けてありますので下の図と合わせて参考にしながら組付けてください。



Ⓐ“本機側”Ⓑ“尾輪側”

1．ベース車両への装着

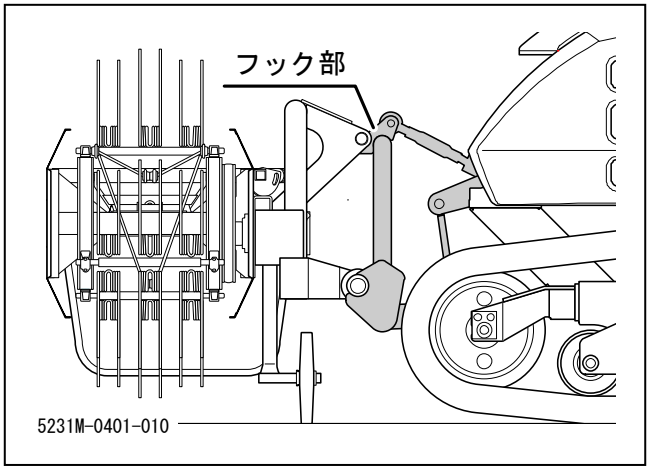
⚠ 警 告

① 作業は必ず平坦な場所で車両を水平にして行ってください。
② 作業機の下に足等を入れないでください。

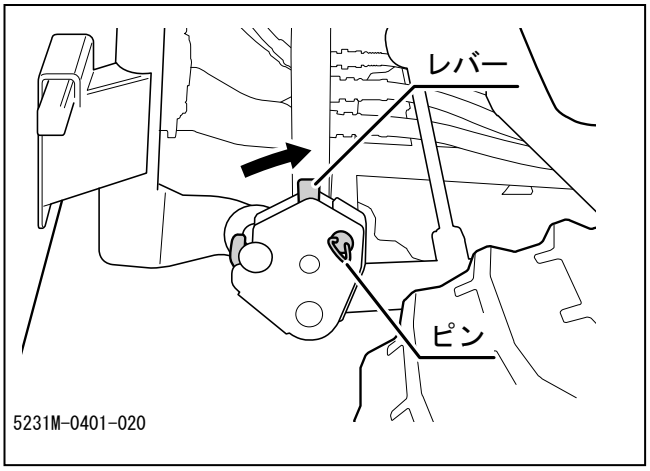
注 意

クイックカプラーを外した状態で刈刃スイッチを入れないでください。油圧機器や配管の破損の原因となります。

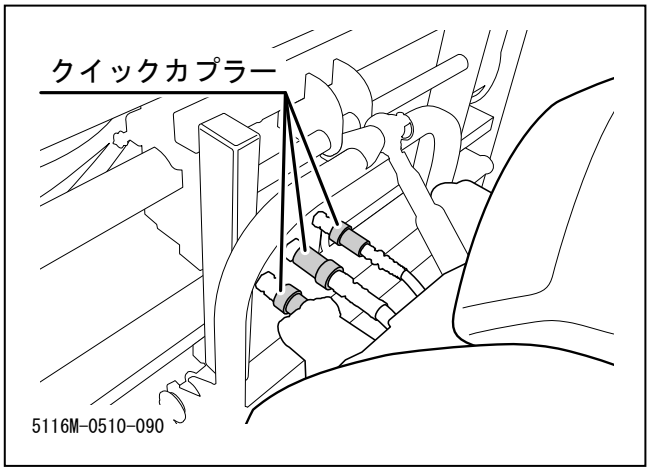
1. 車両を前進させ、位置を合わせます。
2. 刈刃リンクを上昇させ、フック部を引っ掛けます。



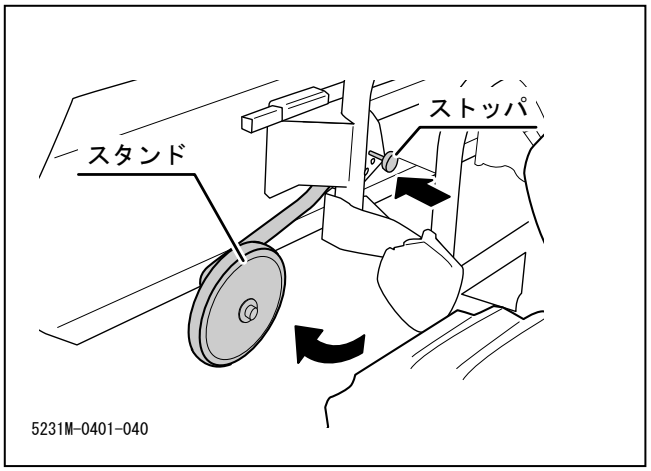
3. レバーを起こし、ロックします。
4. ピンを差し込み、リンクピンを取り付けます。(左右 2 ヶ所)



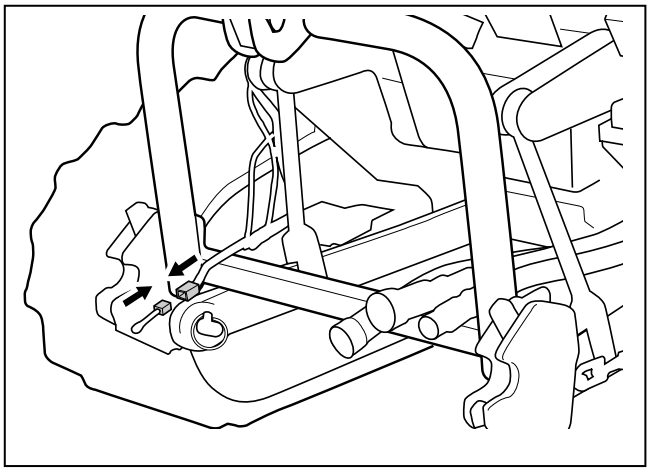
5. 油圧ホースのクイックカプラーを取り付けます。(3 ヶ所)



6. ストッパを押し込み、スタンドを持ち上げて格納します。



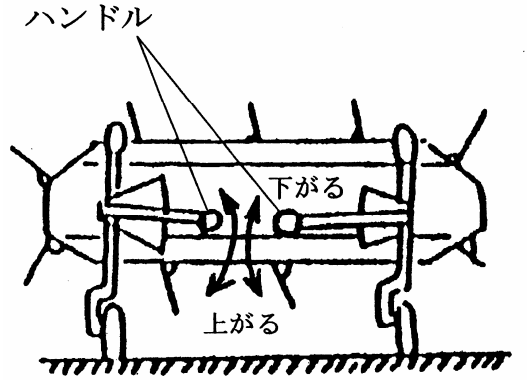
7. 付属のコネクタを付けます。



運転に必要な装置の取扱い

1．タイン高さ調整ハンドルの取扱い

●反転・拡散・集草によってこのハンドルで尾輪の左右高さの調整を行います。
（詳細は作業方法の項参照）

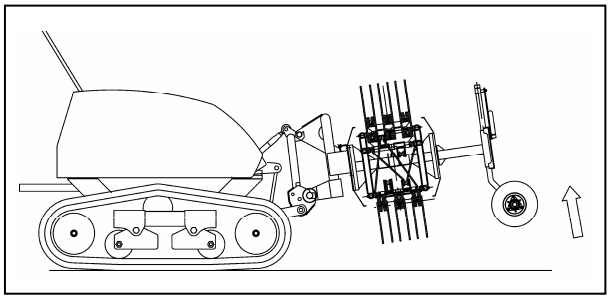


前方より見る

作 業 方 法

1．移動

移動するときは、必ず本機を十分な高さまで吊り上げてから走行してください。



⚠ 警 告

①本機を装着しての運転は、道路および、まわりの条件に適した速度で行ってください。
絶対に急発進・急ブレーキ・急ハンドルは行わないでください。

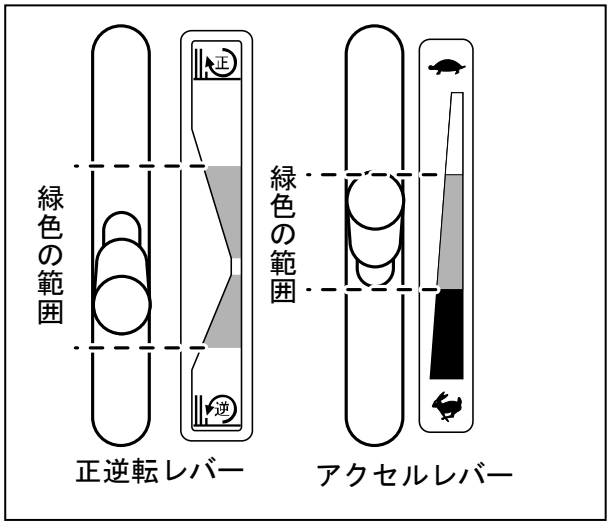
②カーブを曲がるときは、重心の変化や機械の幅に十分注意してください。

2．試運転

使用前には、必ず試運転をしてください。まず、アイドリングで集草機を回転させて異常のないことを確認しながら、徐々に回転数を上げます。

3．作業時の速度調整

回転数はベース車両レバーの緑色の範囲で使用してください。



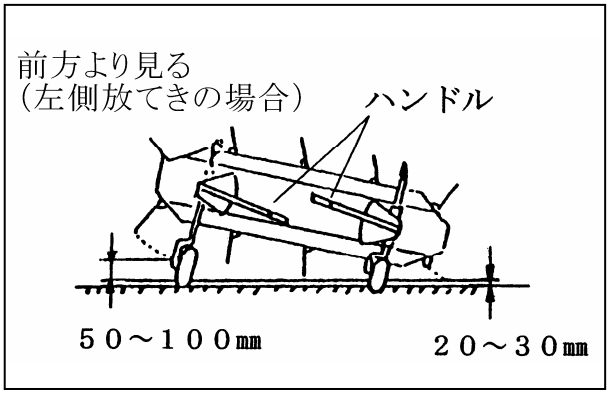
重 要

・作業は車速 2～4km/h で行ってください。
・凹凸の激しい場所では、作業速度を落として使用してください。

4．反転・拡散作業時の調整

◆尾輪の調整

機体の左右の高さを尾輪のハンドルで調整します。前方より見て放てきする側の高さを反対側よりも５０～１００㎜高くします。反対側のタイン先端と地面との隙間は２０～３０㎜くらいにしてください。



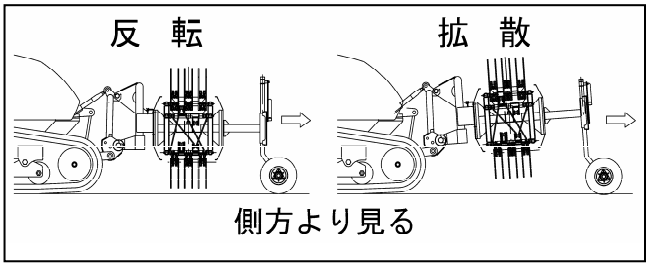
注 意

左側の隙間が大きすぎると作業幅が減ると同時に反転状態も悪くなるので注意してください。

◆トップリンクの調整

反転作業 ― 本機の前後が水平になるようにしてください。

拡散作業 ― 本機の前部が後部より幾分上がるようにしてください。



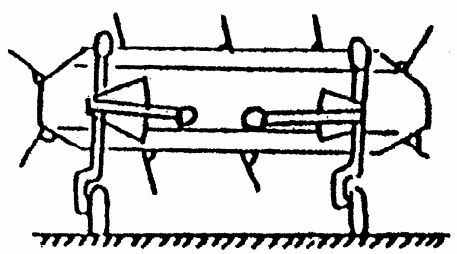
５．集草および集草列分散作業の調整

◆尾輪の調整

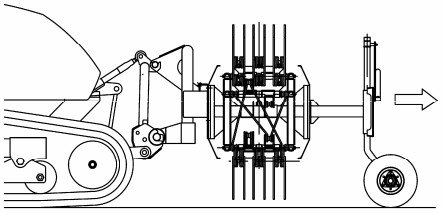
本機を左右水平に調整してください。
タインと地面の隙間を約５０㎜にセットしてください。

◆トップリンクの調整

本機の前後が水平になるようにしてください。



前方より見る



側方より見る

作業前の点検について

作業の安全確保と、故障を未然に防ぐには、機械の状態をよく知っておくことが大切です。
始業点検は、始業時に欠かさず行ってください。

⚠ 警 告

●取外したカバー類は必ず取付けてください。衣服が巻き込まれたりして危険です。
●点検・整備をするときは、エンジンを停止させ、回転部が止まってから行ってください。

１．点検一覧表

No.	項　　目	内　　容	参照ﾍﾟｰｼﾞ	ﾁｪｯｸ
1	各部のボルト・ナット	緩み、ガタつきがないか	１３	
2	タイン等の折損、有無	補充、または修理	7	
3	タイン取付けＶベルトの張り調整	たわみ量　３～４cm	１２	
4	タイヤ	空気圧不足のときは空気補充 （２．２kg／cm^2）	１２	
5	グリスアップ	グリスアップは十分か	１２	

点検後、先ず低速でＰＴＯを回転させて異常がないことを確認しながら、徐々に定回転まで回転速度を上げます。

点　検　メ　モ

⚠ 注 意

①各部の調整をするときは、ＰＴＯを切り、エンジンを停止させて回転部が完全に止まってから行なってください。
②取外したカバー類は必ず取付けてください。

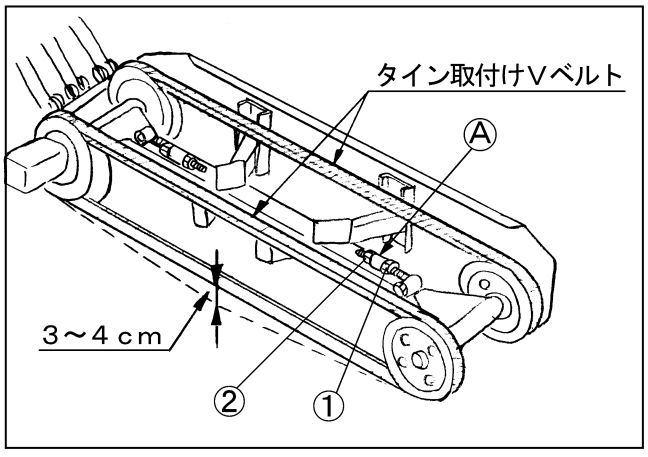
１．タイン取付けＶベルトの調整

Ａ部の調整ネジで張り調整をしてください。ナット①をゆるめながら、ナット②で締め込んでベルトの調整を行います。張り具合は、左右のプーリー間中心でベルトのたわみが３～４cm 程度になるように調整してください。

調整後はナット①を確実に締め、ロックしてください。

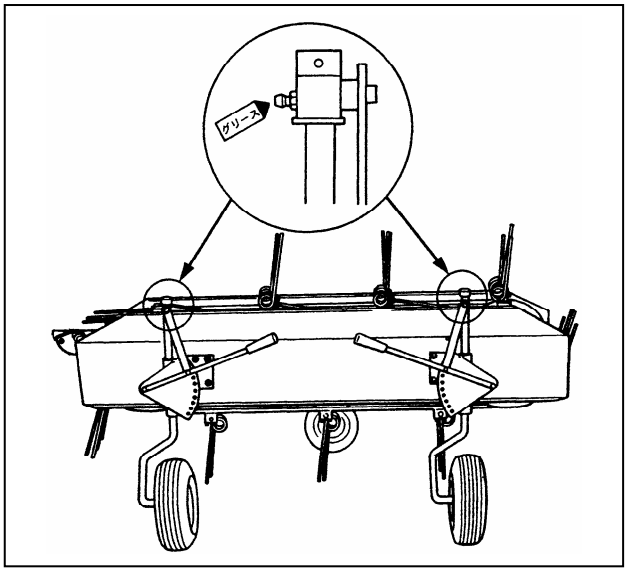
重 要

張り調整は適切でないと、Ｖベルトの寿命を縮めたり、またＶベルトが外れたりする原因にもつながりますから、調整には特に注意してください。



２．グリースの注入

下図に示す箇所にグリースを注入してください。



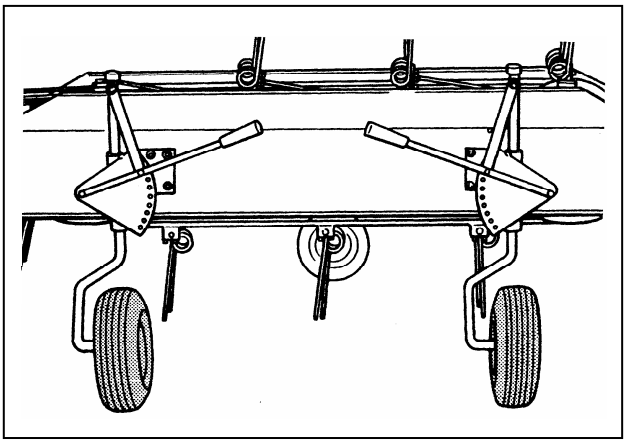
３．タイヤの空気圧

◆装着のタイヤと空気圧

本機に装着のタイヤは、チューブレスタイヤです。

空気圧は２．２kg／㎠以下です。

定期的に空気圧を点検してください。



⚠ 注 意

①タイヤに関係する作業を行なう場合は安全な場所に本機を降ろし、必ず車輪止めをしてから行なってください。
②タイヤ及びホイールに関する修理は、十分な設備をもつタイヤショップ等の専門の所に依頼してください。

４．ボルト・ナットの確認

ボルト、ナット類が確実に締められていか確かめてください。
運転後（特に試運転後）にはネジ類のゆるみに特に注意し、ゆるんでいる場合は増締めを行なってください。

５．長期格納時の手入れ

- ●水洗いして付着した泥や埃等を落とし巻き付いた草等を取り除いてください。
- ●乾燥後は、各回転・摺動部には十分注油し、錆びないようにしてください。
- ●塗装のはがれた部分には、補修塗料等を塗って、錆が出ないようにしてください。
- ●格納する場所は、雨や埃のかからない屋内に保管してください。
- ●格納は平坦な所で保管してください。

不 調 診 断

不 調 内 容	診 断	処 置	参 照 ﾍﾟｰｼﾞ
●反転・拡散時のとびが悪い	●ＰＴＯ回転速度と車速があっていない ●尾輪およびトップリンクの調整が適正でない	●ＰＴＯ回転速度と車速を合わせる ●尾輪及び、トップリンクの調整を反転・拡散時に合わせる	10 10
●かけ残しがある	●ＰＴＯ回転速度と車速が合っていない	●ＰＴＯ回転速度と車速を合わせる	10
●集草時、もち回りがみられる	●ＰＴＯ回転速度が速すぎる	●ＰＴＯ回転速度を合わせる： 正逆転レバーが緑の範囲内	10
●タイン取付けＶベルトがばたつく	●タイン取付けＶベルトの張り具合が適正でない	●タイン取付Ｖベルトの張り調整を適正にする	13

付　　表

1．主要諸元

品　　名		ヘーメーカ
型　　式		ＣＨＭ１８１Ｓ
機体寸法	全　　長（ ㎜ ）	１４８０
	全　　幅（ ㎜ ）	２２５０
	全　　高（ ㎜ ）	１０４５
質　　量（ ㎏ ）		２３０
作　業　幅（ ㎜ ）		１８００
タ　イ　ヤ　サ　イ　ズ		１２×４．００－５　４ＰＲ
作　業　速　度		集草　２～４㎞／h

※この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。

2．主な消耗部品

部　品　名　称	部　品　コ　ー　ド	備　　考
タイン	３９１０２　５５１１　０００	

3．付属品明細

部　品　名	個数	備　　考
取扱説明書	1	本書
パーツリスト	1	
コネクタ	1	